

「つや姫の里」山形へ

6月23日（土）、第17回全国家庭婦人バレーボールことぶき・おふく福岡県予選会が北九州市で開催されました。ことぶき（60歳以上）の部には糟屋郡5町の混合チームをはじめ、県内31チームが参加。須恵町からは篠原ミチヨさん（昭穂区）と杉山邦子さん（乙植木区）が出場しました。見事優勝を飾り、11月に「つや姫の里」山形県で行われる全国大会に出場します。

篠原さんは、「厳しい練習に耐えて迎えた県大会。ここまで練習したのだから負けるはずがないとの気持ちを胸に、ついに優勝することができました。応援してくれる家族、同僚、多くのおみなさんの協力に心から感謝しながら、糟屋郡を大いにアピールして来ます。」と力強く話されていました。



全国大会に挑む
篠原さん（左）と杉山さん（右）

卓球愛好者が楽しく交流

7月1日（日）、第32回町民卓球大会（須恵町体育協会主催）が町立卓球場で行われました。

子どもから高齢者あるいは初心者から上級者まで実力に応じた部門に分かれ、対戦を通して交流しました。会場は熱気にあふれ、楽しく活気ある大会となりました。大会結果は次のとおりです。（各部上位3位まで、○は順位、敬称略）

- A級ダブルス①熊本・黒瀬②村山・百田③渋谷・案浦④中島・川鍋
- B級ダブルス①草場・原田②水野・大野③香月・松瀧
- ③谷口・熊谷
- C級ダブルス①有隅・梶原②伊東・津ヶ原③篠田・高宮④大橋・山見坂
- 初級シングルス①津留崎②江口③今泉④前山



一打一打集中してスマッシュ

大きく実ったじゃがいもを収穫

6月10日（日）、じゃがいも収穫交流会（粕屋南部地域農業振興連絡協議会・JA南部プラザ主催）が、宇美町の萬代酒造裏のは場で行われました。

これは、地産地消（地域で生産されたものを地域で消費すること）の推進などを目的に行われているものです。

この交流会に、須恵町・志免町・宇美町の各町から多くの人参加。本町からは親子づれなど83人が収穫を楽しみました。

参加者はビニール袋を片手に、土の中から大きく実ったじゃがいもをたくさん掘り出していました。



袋いっぱい詰め込んでいました

糟屋地区ソフトボール大会 壮年の部 優勝

6月10日（日）、第33回糟屋地区ソフトボール大会が篠栗町で開催されました。須恵町壮年ソフトボール愛好会の選手を中心に選出された20人の選抜チーム（黒岩政信監督）が、壮年の部で見事優勝の栄誉に輝きました。同チームは、糟屋地区を代表し、福岡県民体育大会（9月23日・北九州市）に出場します。

黒岩政信監督は「どのチームも実力の差がなく、厳しい試合が続きましたが、チームワークで優勝することができました。県大会では、過去の優勝経験を生かし、メンバー一丸となって優勝を目指します。」と話されていました。



県大会での活躍に期待

30のサークルが成果を発表

7月7日（土）・8日（日）、平成24年度須恵町文化協会芸能発表会（須恵町文化協会主催）が、アザレアホール須恵で行われ、多くの観客が訪れました。

これは、町の文化発展に寄与するため活動する同協会が、会員相互の連携強化と、より一層の向上などを目的に行っているものです。

両日の発表会に、和太鼓、弦楽、和・洋舞踊、歌謡などの全30サークル（総勢230人）が出演。

出演者は、日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮しました。各サークルの見事な発表が終わると、観客からは大きな拍手が送られていました。



力強い和太鼓演奏

児童が田植えを体験

6月28日（木）に第二小学校の5年生、7月2日（月）に第一小学校の5年生と南幼稚園、わかすぎの杜保育園園児がそれぞれ田植え体験をしました。

子どもたちは、慣れない足取りで田に入り、ロープを目印に等間隔に苗を植え付けました。田にはタニシなどの生物を見つけたりして貴重な体験となりました。

第二小学校5年生が植えた米は、秋に稲刈り体験で収穫されます。そして、それを用い、11月11日（日）に開催される「べったんフェア」で餅つき体験をする予定です。



秋の収穫が楽しみ